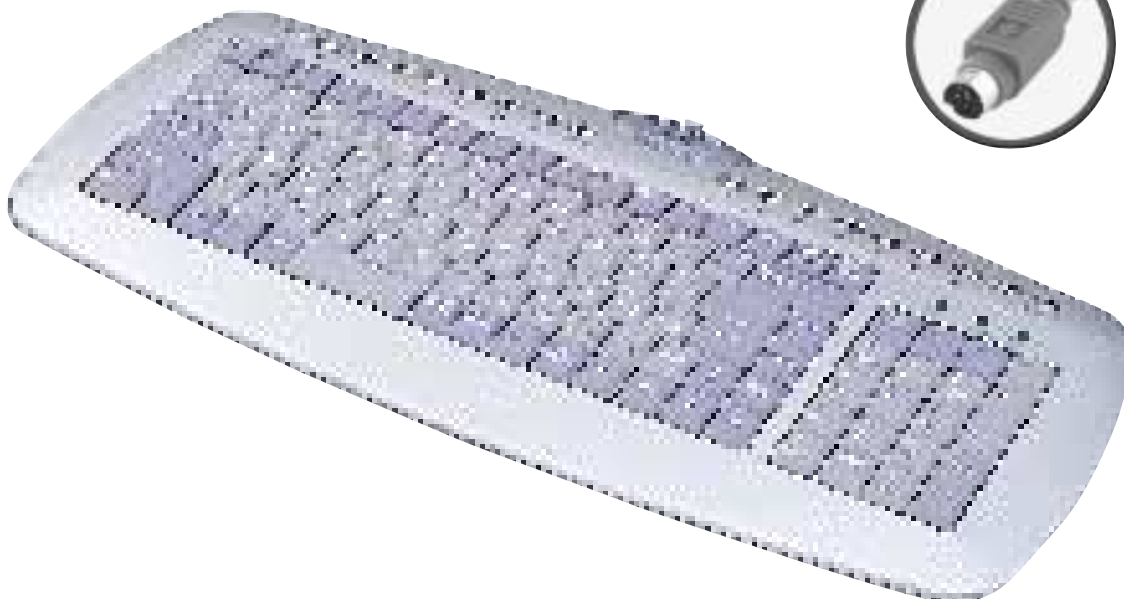




# マルチメディアキーボード取扱説明書

SKB-CMM



## 対応機種

各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ  
(ただし、PS/2キーボードポートを持つ機種)

## 対応OS

Windows Me・2000・98SE・98・95・NT4.0

最初にご確認  
ください。

## セット内容

マルチメディアキーボード .....	1台
専用アプリケーションソフト( CD-ROM ) .....	1枚
取扱説明書兼保証書( 本書 ) .....	1部

ご使用前にこのマニュアルをよくお読み下さい。また、  
お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいて下さい。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

2001.07

## はじめに

このたびは、マルチメディアキーボードをお買いあげいただき誠にありがとうございます。  
本製品は、付属のソフトウェアにより、CD-ROMドライブのコントロールやインターネットへのワンタッチアクセスなどが行えるマルチメディアキーを装備したキーボードです。(標準キーの配列は、106日本語キーボードに準拠しています。)

本製品をご使用になる前に必ずこのマニュアルをよくお読みください。

本書の内容を許可なく転載することは禁じられています。

本書の内容についてのご質問やお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。

本書の内容については予告なしに変更することがございます。

### 必要なシステム

Windows Me・2000・98SE・98・95・NT4.0

Pentium プロセッサベース搭載のパソコン

CD-ROM ドライブ (ソフトウェアのインストール・CD とビデオ操作をする場合)

標準のサウンドカード (CD とビデオ操作をする場合)

16MB以上 のRAM

10MB以上 のハードディスクドライブ空き容量

ACPIに準拠した電源管理システム(ACPIキー)

## 取り扱い上のご注意

本製品は電気で動作しておりますので、発火する危険があります。万一煙が出たり変なにおいがしたりした場合は、本製品及び接続しているコンピュータや機器の電源を切り、お買い上げの販売店又は、弊社までご連絡ください。雷がなっている時に、本製品やケーブルに触れないでください。

落雷により感電する恐れがあります。

本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。

故障や感電の原因となることがあります。

濡れた手で本製品やケーブルに触らないでください。

本製品がパソコンに接続されている時には、感電する恐れがあります。

本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。

感電や火災、故障の原因となることがあります。

本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。

故障・破損などの原因となることがあります。

本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ほこりや湯煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管したりしないでください。

故障・感電などの原因となることがあります。

本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置いたりしないでください。

火災や故障の原因となることがあります。

本製品は不安定な場所に設置したり、保管したりしないでください。

落下により故障・破損の原因となることがあります。

本製品や他の機器のケーブルを抜き差しする時には、必ずコネクタ部分を持ち無理な力を加えないでください。

故障・破損などの原因となることがあります。

本製品のケーブルや接続する機器のケーブルは、家具で踏んだり、扉ではさんだりしないでください。またこれらのケーブルを引っ張ったり折り曲げたりしないでください。

火災や故障の原因となることがあります。

本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。

定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。

本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。

塗装を痛めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。

本製品は日本国内用に作られております。日本国外の規格等には準拠しておりません。

## 快適な使用方法

手首はまっすぐにのばし、指は少し曲げた状態にする。

手はキーボード上で肘に対して少なくとも90°になるようにする。

肩に力を入れたり、肩をすくめたりせず、余分な力を入れない。

15分間タイプする度に、1～2分休憩をとってください。

腕や肘を休めるため、手置き台(ハンドレスト)や肘付椅子の併用をしてください。

画面を見るときは、心持ち目線が下がるように椅子の高さを調節してください。

窓より少なくとも2mは離れて、自然光の入ってくる場所で、画面のコントラストを調節してください。画面にはCRTフィルタを装着することをお奨めします。

## 特長

PS/2キーボードインターフェースに準拠した日本語キーボード(「106日本語キーボード」に準拠したキーボードです。)

キー数は全部で126(106キー(「Fn」キー併用)+左Windowsキー+アプリケーションキー+マルチメディアファンクションキー)

マルチメディアファンクションキーにはインターネットアクセスキー・メディアコントロールキー・ショートカットキー・ACPIキーの4つの機能を搭載。

1.インターネットアクセス… WWW、WWW前の/次のページ、WWW 停止、電子メール、検索など

2.メディアコントロール… 再生/一時停止、早送り/巻き戻し、停止/取り出し、ボリュームアップ、ボリュームダウンなど

3 ショートカットキー…よく使うソフトを登録して1ボタンで起動

4 ACPI(パワーマネジメント)…「電源off」と「スリープ」をワンタッチで行えます。

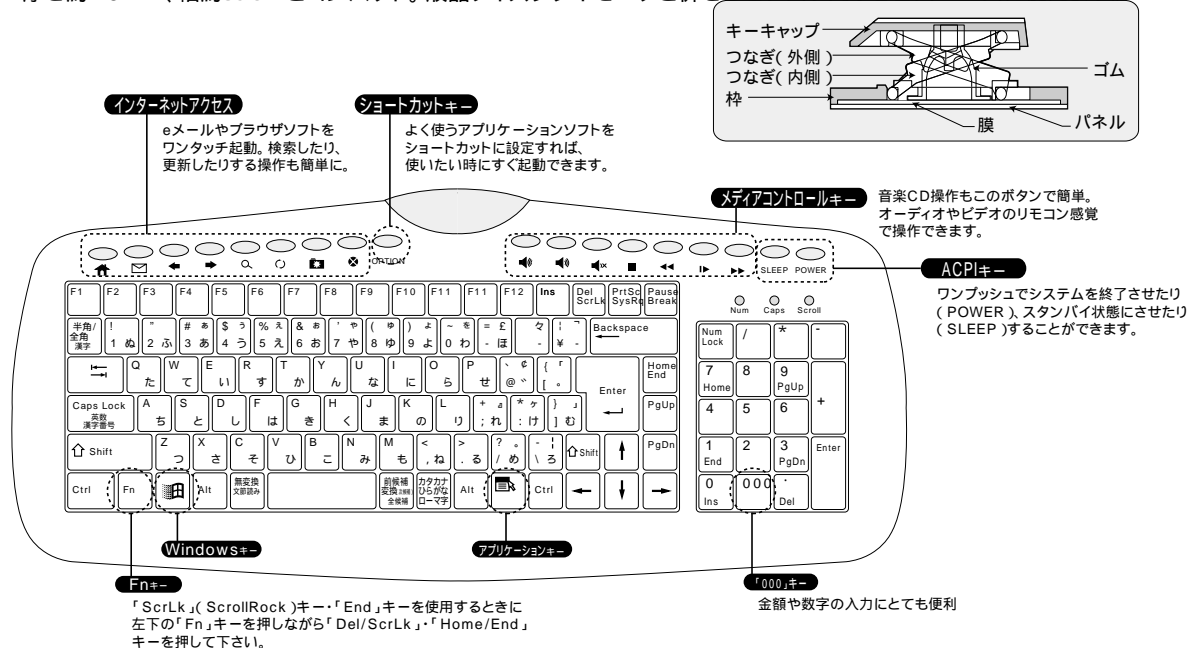
( ACPI機能はACPIに対応したハードウェア、BIOS、OS (Windows Me・2000・98SE)でのみ使用可能です。)

また、画面上のソフトキーからは実行できません。)

10キー部分には便利な「000」キーを装備。金額や数字の入力にとっても便利です。

スリム アンド コンパクト

厚さ約18mm、幅約39cmとコンパクト。液晶ディスプレイモニタと併せるとデスク周りを省スペースに使用します。



注意

パソコンの機種・BIOSによっては、ACPIキー(スリープ・パワーオフ)が機能しない場合があります。

Windows98・95・NT4.0ではACPIキーをサポートしていません。

ノートパソコンや各メーカー純正キーボードのファンクションキーにあらかじめ割り付けられている特殊機能(画面の明度調整やボリュームのアップダウンなど)は、このキーボードからは操作できません。

## キーボードのセットアップ

### キーボードの接続

1. パソコンの電源を切ってください。
2. パソコンのキーボードポート(ミニDin6pinメス)[ 別称:PS/2キーボードポート ]を、確認してください。(多くのパソコンではキーボードのアイコンがついています。)

注意 マウス用のポートと同じ形をしていますので間違えないようにしてください。  
ノートパソコンに接続する場合は、ノートパソコンのポートが外付けキーボードに対応しているかどうかをパソコンの取り扱い説明書などで確認してください。(パソコンによってはマウスのみ、テンキーボードのみに対応している機種があります。)



3. 本製品のコネクタ(ミニDin6pinオス)をパソコンのキーボードポートに接続してください。
4. コンピュータの電源を入れてください。
5. この後、本商品付属のCD-ROMから、マルチメディアファンクション用ソフトウェアをインストールしてください。  
マルチメディアファンクションキーについては次章を参照してください。

## キーボードのセットアップ

### ソフトウェアのインストール/アンインストール

#### ソフトウェア(「Compact Multimedia Keyboard Driver」)のインストール

1. 付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットしてください。
2. スタートメニューの「ファイル名を指定して実行」を選んでください。
3. 名前の欄に「D:¥setup.exe(CD-ROMが「D」ドライブの場合)」と入力し、「OK」をクリックしてください。
4. 以下の画面が現れます。「OK」をクリックしてインストールを開始してください。



5. 右の画面が現れます。  
「次へ」をクリックしてインストールを続けてください。



6. 製品ライセンス契約画面が現れます。  
画面をスクロールさせて契約内容をよくお読みになり、内容にご同意できましたら「はい」をクリックしてください。



7. ユーザー情報登録画面が現れます。  
名前と会社名を入力して「次へ」をクリックしてください。



8. インストール先の選択画面が現れます。「次へ」をクリックしてインストールを続けてください。  
(インストールする先を変更する場合「参照」ボタンをクリックして変更を行ってください。)



## キーボードのセットアップ(つづき)

9. プログラムフォルダの選択の画面が現れます。  
「次へ」をクリックしてインストールを続けてください。



10. 必要なファイルのインストールが始まります。



11. インストールが終わると右の画面が現れます。ドライブからCD-ROMを取り出し「完了」をクリックしてください。



12. 再起動後、ソフトウェアが有効となり、画面に「Multimedia Key」の画像(ソフトキー「オンスクリーンCompact Multimedia」)と画面右下のWindowsのタスクバーに「Compact Multimedia Keyboard」のアイコンが現れます。



これで、ソフトウェアは正しくインストールされました。

## キーボードのセットアップ(つづき)

### ソフトウェアのアンインストール

ソフトウェアのドライバソフトをアンインストール(削除)する場合、以下の手順で行ってください。

1. スタートメニューの「プログラム」の「Compact Multimedia Keyboard」の「Compact Multimedia Keyboard Uninstall」を実行してください。



2. 確認画面が現れるので「はい」をクリックしてください。



3. アンインストールが終了すると以下の画面が現れますので「OK」をクリックしてください。  
以上でアンインストールは終了します。



## 使い方と機能について

### マルチメディアファンクションキー

マルチメディアファンクションキーは、インターネットアクセスキー・メディアコントロールキー・ショートカットキー(ホットキー)・ACPIキーの4つの機能があります。それぞれのキーは以下のように設定されています。

マルチメディアファンクションキーを使用する前に、ハードウェアとソフトウェアがシステムに正しくインストールされていることを確認してください。

#### インターネットアクセスキー



	前のページ	インターネットの前のページに戻る
	次のページ	インターネットの次のページにジャンプする
	検索	検索画面を開く
	更新	使用中のWebページをリロードします
	お気に入り	お使いのインターネットブラウザで[お気に入り]ボタンをクリックしたように機能します
	WWW中止	お使いのWebページのダウンロードを停止します
	電子メール	設定している電子メールアプリケーションを起動します
	WWW/ホーム	設定しているインターネットブラウザアプリケーションを起動します

#### メディアコントロールキー



	前に	CD/VCDの前のトラックに(注1)
	再生/一時停止	このボタンを一度押すとCD/DVDを再生し、もう一度押すと再生を一時停止します(注1)
	次へ	CD/VCDの次のトラックに(注1)
	停止	このボタンを押すとCD/VCDを再生が停止します(注1)
	ボリュームアップ	音量を上げる
	ボリュームダウン	音量を下げる
	ミュート	このボタンを一度押すと音声が入り、もう一度押すと音声が入ります


注1 メディアコントロールキーの中のこれらのキーを使用するにはWindowsの「CDプレーヤー」か「メディアプレーヤー」を起動する必要があります。



## 使い方と機能について(つづき)



### ショートカットキー



 Option	オプション	オプションのダイアログボックスをオープンして、機能を再定義するかショートカットを作成します
---	-------	---


### ACPIキー



 SLEEP	SLEEP	システムをスリープ状態にします
 POWER	POWERオフ	システムをシャットダウンします

ACPI機能はACPIに対応したハードウェア、BIOS、OS (Windows Me・2000・98SE)でのみ使用可能です。  
Windows98・95・NT4.0ではこの機能は使えません。また、画面上のソフトキーからは実行できません。

## ソフトウェアの使用方法

Compact Multimedia Keyboardのソフトウェアインストールが完了すると、アイコンがWindowsタスクバーに表示されます。

画面にはキーボードと同じ18個のマルチメディアキーが表示されます。



### ソフトキー( オンスクリーンCompactMultimedia)

オンスクリーンCompact Multimediaには18個のキーがあり、それぞれの機能はキーボードのキーと同じ機能になっています。

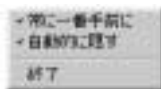
Windowsの制約により、オンスクリーンCompact Multimediaでは使用可能なキーと使用できないキーがあります。マウスのカーソルをオンスクリーンCompact Multimediaの上で移動すると使用可能なキーの上ではカーソルが変形します。カーソルが変形しないキーは使用できません。

オンスクリーンCompact Multimediaは横型・縦型の2種類あり、画面に表示される位置によってどちらかが自動で選択されます。画面の上または下に表示されている時は上のように横型で表示されます。画面の右または左に表示されている時は右のように縦型で表示されます。



### オンスクリーンCompact Multimediaメニュー

オンスクリーンCompact Multimediaのどこかをマウスで右クリックすると、次のメニューが表示されます。



常に一番手前に：オンスクリーンCompact Multimedia は常に手前に表示されます。

自動的に隠す：オンスクリーンCompact Multimediaはマウスを少し持ち上げたときに自動的に非表示になります。

終了：オンスクリーンCompact Multimediaを終了しますが、Compact Multimedia Keyboardはアクティブになったままです。

### ショートカットの設定

キーボードの「Optionキー」および( オンスクリーンCompact Multimediaの「Optionキー」)にショートカットキー( ホットキー )を設定することができます。 設定内容は同じになります。

## ソフトウェアの使用方法( つづき )

### 「オプション」ダイアログの起動

ショートカットを設定する前は、キーボードの「Optionキー」が( オンスクリーンCompact Multimediaの「Optionキー」)を実行すると、「オプション」ダイアログボックスが起動します。

一度設定したショートカットを再設定する、もしくは確認する場合は、タスクバーの「Compact Multimedia Keyboard」のアイコンを右クリックして、「オプション」を実行するか、オンスクリーン Compact Multimedia の「Optionキー」をマウスで右クリックしてください。

以下の画面(「オプション」ダイアログボックス)が起動します。



#### 機能設定

現在のショートカットの設定が表示されています。この画面でショートカットの設定を行います。

初期設定では、この「オプションダイアログボックス」が起動するように設定されています。

この設定に戻すには、「デフォルト設定のロード」をクリックしてください。

- 1 あらかじめ用意されている6個の定義済み機能から選択する。

機能のリストの中にある「Dos Shell」「Windowを切り替える」など6つの機能からひとつを選んでそのアイコンをクリックしてください。同時にキャプションやアイコンも切り替わります。

「適用」をクリックして機能を確認し、「OK」をクリックしてください。ダイアログボックスが閉じて設定が有効になります。

## ソフトウェアの使用方法( つづき )

2 新しい設定をする。

「ショートカット」タブをクリックしてください。

以下の画面に切り替わります。( この画面はすでに「NotePad」の設定を行った後の画面です。 )



ファイル名の欄に実行可能なファイルの名前とパスとを入力するか、[参照] ボタンを使用して、ファイルを検索します。

以下の画面でファイルを選択し、「開く」をクリックしてください。



「開く」をクリックすると先ほどのオプションダイアログボックスに戻ります。

ファイル名の欄に選択したファイルの名前とパスとが入力され、キャプション、アイコンが選択したファイルにふさわしいものになっている事を確認してください。必要に応じ、キャプション名を変更してください。

「適用」をクリックして、そのファイルを確認し、「OK」を押してこのダイアログを終了します。

ショートカットは、MS-WordやExcelやPowerPointなどの一般に使用されているアプリケーションを起動するために用いられます。

### 画面表示の設定

ソフトキー( オンスクリーンCompactMultimedia)とオンスクリーン状態ディスプレイ( OSD )の画面表示の設定が行えます。

オプションダイアログボックスの「デフォルト設定」タブをクリックしてください。以下の画面が表示されます。



起動設定...ソフトキー( オンスクリーンCompactMultimedia)をシステム起動時に起動したい( 画面に表示させたい )場合、このボックスをマウスでクリックしチェックマークを付けます。起動したくない場合は、このボックスをもう一度マウスでクリックしてチェックマークを消します。

### オンスクリーン状態ディスプレイの設定

オンスクリーン状態ディスプレイ (OSD) は、ホットキーやオンスクリーンCompact Multimediaボタンを押しているときにどの機能が実行されるかを通知します。これは、ホットキーを押しているときにだけ規定されている秒数( 0.5秒 ~ 5秒 )画面の右下に表示されます。

オンスクリーン状態ディスプレイを有効にする...OSDを表示する場合、このボックスをマウスでクリックしチェックマークを付けます。表示したくない場合は、このボックスをもう一度マウスでクリックしてチェックマークを消します。

状態ディスプレイのタイムアウト...初期設定値は 0.5 秒ですが、0.5 秒から 5 秒の間で変更することができます。


スライドスイッチをマウスでドラッグして調整してください。

テスト ...表示時間のテストを行います。マウスでクリックすると、画面右下にOSDが表示されます。

画面表示の設定を初期設定に戻すには、「デフォルト設定のロード」をクリックしてください。

## ソフトウェアの使用方法( つづき )

### ポップアップメニュー

Windowsのタスクバーのアイコン  をマウスで右クリックするとポップアップメニューが表示されます。



**オプション**：このオプションを選択すると、「オプション」ダイアログボックスが表示されます。この「オプション」ダイアログボックスでショートカットキーの設定を行うことができます。

**オンスクリーンCompact Multimedia Keyboard**：選択すると、オンスクリーンCompact Multimediaを表示します。

**ヘルプ**：選択するとオンラインのヘルプファイルにアクセスすることができます。

**バージョン情報**：選択するとCompact Multimedia keyboardのソフトウェアに関する情報を表示します。

**Compact Multimedia Keyboardの終了**：選択するとCompact Multimedia Keyboardソフトウェアを終了します。

終了後はキーボードのマルチメディアファンクションキーは動作しません。

## ハードウェア環境チェック

製品には万全を期しておりますが、万一故障が発生したり、動作上の不具合がございましたら、保証書の所定の項目をご記入していただくと共に、下記のチェック欄も合わせてぜひご記入ください。

より適切に、より速く対応させていただく為には、お客様のパソコン利用環境が必要です。

ぜひご協力ください。

パソコン機種	メーカー名	(	)
	型番	(	)
	C P U	(	)
O S		(	)

同時に使用して  
いる周辺機器

接続概略図

故障・不具合の頻度      いつも ・ 時々

(例:3日間に1回)

故障・不具合の現象

(例:特定の『A』キーの入力ができない。)

故障・不具合の発生条件      いつも ・ この条件のとき

(例:特定のアプリケーション『    』を使用した時)

## ハードウェア仕様

キー/キー表示	126キー/日本語(かな付) 106日本語キー配列準拠)
インターフェース	PS/2キーボードインターフェース準拠
コネクタ	ミニDin8pin オス
キースイッチ	パンタグラフ式メンブレイン
キーストローク	2.5±0.3mm
動作力	65±20g
消費電流	100mA以下、5VDC±5%
サイズ/重量	約W389.6×D166.7×H17.8mm / 約425g
ケーブル長	約150cm
温度条件	動作時: -5℃～60℃ 保管時: -10℃～60
湿度条件	動作時: 10%～90% 保管時: 10%～90% 結露なきこと
対応OS	WindowsMe・2000・98SE・98・95・NT4.0
対応機種	各社DOS/Vパソコン 但し、PS/2キーボードポートを持つ機種
付属品	専用ソフトウェア( CD-ROM )